



R I. 第2620地区 静岡第2分區
三島西ロータリークラブ

週報

第1920号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL (055) 976-6351 FAX 976-6352
例会場 静岡県三島市本町14-31 みしまプラザホテル
TEL (055) 972-2122
会長 渡辺 雅晃 幹事 黒田 一



広重版画より 三島 朝霧

第1983回例会

2013.6.20雨

司会

瀬川幸信君

ロータリーソング

「日も風も星も」
指揮 澤村康子君

会長挨拶

副会長 野田和秀君

ビジターの方、当クラブをご訪問下さりありがとうございます。さて今日はクラブ協議会の日です。今年度もいよいよ来週のさよなら例会を残すのみとなりました。また今回が、長年お世話になりました当みしまプラザホテルでの最後の通常例会となります。次年度スタートが目前に迫り、渡邊会長の心中とは対照的に、私の方は今日の梅雨空の如くメランコリックですが、クラブ奉仕の為に活を入れて臨んで参る所存です。後程各委員長より後半期を中心とした1年間の活動報告がなされ、会長から総評があると思います。今日はそちらがメインですので、一件だけ報告をして会長挨拶とさせていただきます。

去る5月31日に静岡で第4回のLTM（リーダーチームミーティング）があり、内容は牧田PGが代表議員として出席された規定審議会（シカゴで開催）の報告会でした。詳細内容は6月のガバナー月信に掲載されていますのでご覧頂ければと思います。特にその中の「エピソード」は興味深いです。LTMは、本来アシスタントガバナーと地区の委員長の会なのですが、今回は志田ガバナー・エレクトの意向でしょうか、各クラブの会長・幹事にも招集がかかり、私がクラブを代表して出席してきました。ミーティングのあと懇親会があり、狭い部屋でしたが、近くでパストガバナーの皆様の様子を窺え、ウィットのあるスピーチをはじめ粋な雰囲気を楽しむ機会を得ることができ、有意義でした。ロータリーにおける役得といえますか、私にとっては「ロータリーモメント」といえるひとコマでした。

“こんにちは、ようこそ”

ビジター 玉置 敏君(伊豆中央RC)

出席報告

	出席総数	出席率	メンバー	修出席率
前々回	46/51	90.20%	46/51	90.20%
今回	42/48	87.50%	会員総数	53名

欠席者 遠藤(正)君、川名君、窪田君、長田君、原君、森崎君

幹事報告

幹事 黒田 一君

- ①宇田川茂さんの入会諾否のお伺いを会員に送付いたしました。期日内に異議の申立ては、ありませんでしたので、7月の入会の運びとなります。
- ②現在事務局が使用しているパソコンが10余年になりましたので、買い替えの時期になりました。本来なら理事会にお計りして、承認となりますが、渡邊年度にて購入を致したく、本日会員の皆様のご了解お願い致したくご提案いたしました所、会員より多数の拍手を頂きまして、購入の運びとさせていただきます。ありがとう御座いました。

2012～2013年度
国際ロータリー会長
田中 作次

奉仕を通じて平和を

クラブ協議会

SAA委員会 委員長 瀬川幸信君

本年度は緊張感をもった節度と品格のある例会を目指して運営しました。会長、幹事、各委員長とのタイムスケジュールの確認など、おおむね、例会時間内で終了することができました。

また、澤村、川名、前田、三田の各委員がそれぞれに役割分担して、連携と工夫を重ねて円滑な例会運営に努めました。

一年間、無事に終了することが出来ました。会員各位に感謝申し上げます。

会員増強維持委員会 委員長 千葉慎二君

会員の皆様、委員会の皆様のご協力で、入会3名（内、交替2名）、退会2名（2名とも交替）、逝去1名、差し引き増減なしの結果となりました。未充填の職業分類を中心に勧誘を致しましたが苦戦をし、良いお返事を戴いていた方にご入会戴けなかったり苦労も致しました。比較的に若い会員が増えてきたことは今後の会員拡大には一つの光明でもあると感じますが、活性化のためにも会員皆様の引き続きのご支援をお願いするところであります。

また、今年度は、職業分類表を改訂致しました。従来分類を最大限尊重し、未充填の分類の整理が中心となりました。

クラブ広報委員会 委員長 佐々木雅浩君

委員会の基本方針に沿って、活動計画に基づき活動して参りました。

1. 地域社会の方々に三島西クラブの存在を知っていただくため、24年7月7日に静岡新聞、7月14日に伊豆日日新聞に、渡邊年度役員紹介を掲載していただきました。
2. 他の委員会と連携し三島西クラブの活動を地域社会の方々に知っていただくため、社会奉仕委員会の見晴学園フェスティバル奉仕活動を、24年10月9日に静岡新聞に掲載していただきました。
3. ロータリーの友24年2月号17ページ友愛の広場に、バンコクで開催されたロータリー国際大会にご夫婦で参加された柴崎恵子さんの投稿文が掲載されました。
4. 三島西クラブ会報は計画通り47回発行しました。

クラブ管理運営委員会 委員長 花房孝光君

皆様のご協力により毎回本当に和やかな例会になりましたこと、心より御礼申し上げます。滞りなく年間プログラムを消化することができました。

本年度後期出席率は5月末で86.94%、年間平均で88.17%となっております。



親睦活動委員会 委員長 古川喜仁君

今年度の親睦活動委員会の委員は、委員長に古川、副委員長に平出さん、委員に諏訪部敏之さん、室伏さん、遠藤武子さん、藤江さん、長田さん、石井良衛さん、登崎さんの9名で運営してまいりました。

今年度は「それぞれの会員及び会員家族の親睦の充実と円滑な活動と思い出に残る親睦例会を企画、実施する」を基本方針として進めました。

- ・8月8日に恒例の熱海海上花火大会
- ・12月22日にクリスマス忘年家族例会 上半期に実施致しました。

下期活動報告

・4月12日に春の親睦家族例会を温水池の「はこね・すかいらんち」において、会員及び家族を含めて43名の参加者で2時間楽しい室内バーベキュー大会を行いました。その際に瀬川さんに、無理にお願いして、大量の大変おいしい牛肉とソーセージを無償で提供してもらいました。改めてお礼申し上げます。

・6月27日は恒例「さよなら例会」を伊豆長岡のはなぶさ旅館において家族の参加者を含めて60名で盛大に開催を予定致します。日頃、鍛えたノドを披露する機会にとカラオケ大会を企画しました。カラオケ大会参加者には賞品を用意致しました。また、相山さんに飲んだ席で、強引にお願いして沢山の商品を頂きました。ありがとうございました。

さよなら例会で1年間無事に終了する事が出来そうです。ご指導頂きました渡辺会長、黒田幹事、会員の皆様のご協力大変ありがとうございました。特に、SAAの皆さんにはあらゆる面でご協力を頂き、感謝申し上げます。最後になりますが、親睦活動委員の皆様、1年間お疲れ様でした。

ロータリー情報委員会 委員長 亥角裕巳君

- 24.10.13 ロータリー地区職業奉仕セミナー参加
(於：グランシップ)
- 24.11.18 地区大会参加 (於：甲府富士屋ホテル)
- 25.1.17 ロータリー理解推進月間
クラブフォーラム卓話実施
- 25.5.16 新会員勉強会 (於：きみか)
- 新会員 梶山豊君
参加者 黒田一君・亥角裕巳君・矢野敏夫君
小野金彌君・平野晴生君

職業奉仕委員会 委員長 前田房江君

基本方針として4大奉仕の一つである職業奉仕をロータリアン自身が実践して活動していく事や、あらゆる職業に広い見識と理解を示していく事を目標に、会員相互の親睦を図り会員の職業に対する倫理的基準を推進していくという事で一年間の活動としました。

- 8月30日 職業奉仕委員会開催
- 10月13日 地域職業奉仕セミナーに出席
- 10月25日 谷田木材 木の創庫見学

ロータリー財団米山委員会 委員長 柴崎恵子君

米山委員会

- ・2012年9月15日 米山梅吉記念館秋季例祭に参加
 - ・2012年10月18日 米山奨学生シャー・マラム・モハムドさんの卓話と参加者で米山文庫見学
 - ・2013年4月27日 米山梅吉記念館春季例祭に参加
- 皆様にお願ひ致しました寄付について
米山記念奨学事業への寄付は一人年間10,000円以上を目標としました。

特別寄付 前期27名 計310,000円
後期19名 計220,000円

普通寄付 前期 79,500円 後期 81,000円
寄付総合計は690,500円となりました。皆様のご芳志に深く感謝申し上げます。

新しく功労者になられた方々

- 米山功労者 野田和秀君 古川喜仁君
第3回米山功労者 関本照文君
第4回米山功労者 土屋時雄君

社会奉仕委員会 委員長 鈴木正二君

- メンバー 副委員長 伊丹秀之
委員 佐野宏三、川真田裕、梶山豊
- 年間予算は前年の倍以上の30万円が付いているなかスタートした。
- 年度が替わってすぐ恒例の赤十字献血運動への協力活動をした。
 - ・24年8月25日 赤十字献血運動への協力
日清プラザ(イトーヨーカドー 北口広場)
会員参加者18名、他に日大三島高校山岳部女生徒5名
支出 30,846円 (お礼グッズ、飲み物、昼食)
- みはらしフェスティバルへの協賛
 - ・24年10月7日 みはらしフェスティバル2012
例会出席者28名 フェスティバル出席者26名
支出 105,217円

上期支出累計 136,063円

- 社会奉仕委員会の例年の2つの大きな行事は、会員の絶大なる協力で盛り上がり終了できた。
- 予算増額のもとである更なる社会貢献活動について委員会・理事会で意見交換をし、荒れた学校問題、それに対する講演会開催等については、テーマが重い・残りの予算では無理等意見集約ができなかった。下半期はほとんど活動をしなく、他委員会に予算の流用可能性を伝達した。



国際奉仕委員会 委員長 矢岸克行君

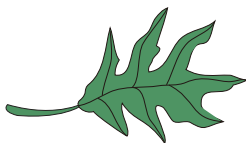
副委員長に森崎祐治君、委員に関本照文君、栗田正司君、遠藤正幸君の5名で委員会を構成し、年度の予定すべて計画通り実行してまいりました。特に今年は中学生交換研修事業は派遣の年度であり、三島市、清水町の教育委員会より当初4名、追加2名の計6名を推薦してもらい3月に実施しました。本年は特に委員以外の前田博利君に協力してもらい、大変助かりました。あらためてお礼申し上げます。

おめでとう

入会記念日 石井(彰)君
結婚記念日 梶山君

スマイルボックス

- ◆室伏君、三島西ロータリークラブ例会をお手伝いさせていただき35年間ありがとうございました。
- ◆遠藤(真)君・勝間田君、プラザホテル様、長い間お世話になりました。
- ◆千葉君、①昨日、会社の協力会の総会を当プラザホテルで開催しました。ホテルスタッフの皆様には大変お世話になりありがとうございました。②ウェストサイズのバンドのメンバーの皆様には出演を戴きありがとうございました。大好評でした！③プラザホテルの最後の例会ですね。寂しいです。今までありがとうございました。
- ◆梶山君、ジュンブライド41年経過致しました。大過なく迎えました。
- ◆玉置敏君(伊豆中央RC)、お世話になります。
- ◆鈴木(郁)君、本日検診の為早退させていただきます。



ROTARY NEWS

リスボンで2013年ロータリー国際大会が開幕

2013年6月23日(日)、ポルトガルのリスボンでロータリー国際大会が開幕しました。かつての大航海時代には、世界を“発見”しようと、多くの探検家がここリスボンの港から出航しました。それから数百年の時を経た今、本国際大会のために世界各地からロータリアンとその家族や友人が集まり、大会開会の国旗入場で225の国や地域の旗が掲げられました。

「平和の港、リスボン」をテーマとする本大会のステージではこの日、平和を中心としたプログラムが行われました。本年度を通じて「奉仕を通じて平和を」と呼びかけてきた田中作次RI会長は、ラジオで昭和天皇の終戦宣言を聞いた少年時代から、ロータリーを通じて平和と奉仕の関係を意識するようになるまでを語りました。「日本は戦争に勝つために総動員でしたが、(終戦の)あの日から、再建に向けて、つまり、平和という日本の新たなアイデンティティに向けて動き出すことになりました」

八潮ロータリー・クラブに入会して、「超我の奉仕」という理念を学んだという田中会長。「ロータリーを通じて私が理解できたこと、それは、自分が働く意味は、人々に幸せを与えるためだということです。自分の利益のためだけでなく顧客のニーズに尽くしたいと考えました。そうすることで顧客の満足につながるだけでなく、会社の従業員の生活も良くなります。私は今では、前とは異なる観点でビジネスを捉えています。ロータリーの奉仕とは、自分のクラブ内だけに限定されるものではありません。私たちが人々のために行うことはすべて、よりよい世界の実現につながります」

国際奉仕に取り組み、人々の基本的ニーズを満たすことを通じて、ロータリーは日々、平和の実現に向けて貢献していると田中会長は続けます。会長としての一年間、各地でロータリアンがさまざまな方法で平和のために貢献する様子を目にしてきたことに触れ、平和について考えるよう参加者に促しました。「ここリスボンでの大会は、世界のあるべき姿を知る一つの機会となります。世界をより良くするために、全大陸から集まった人々が、互いの違いを越えて、真に重要なことに取り組むことができます」

(週報担当：佐々木雅浩)